

【コースの概要】

メッセージング スペシャリストに対して、Exchange Server 2007 メッセージング システムを監視およびトラブルシューティングする方法を説明します。受講者は、クライアントとサーバーの問題を関連付け、これらの問題を解決する方法を学びます。また、システムを監視する方法、および監視データからレポートを作成する方法も学習します。

【1Point アドバイス】

MCTS の取得に必要な試験(70-236)を受験予定の方におすすめのコースです。
ワークショップ形式のコースです。

【学習目標】

Microsoft Operations Manager (MOM) 2005 の Microsoft Exchange Server 2007 管理パックを使用して、Exchange サーバーを監視する
クライアントのパフォーマンスと接続を監視およびトラブルシューティングする
リソースおよびメッセージのアクセスに関する問題を特定し、解決する
メール フローを監視およびトラブルシューティングする
メールボックス サーバーを監視およびトラブルシューティングする
外部サービスおよび追加サービスを監視およびトラブルシューティングする
メッセージング システムでの傾向を特定する

【形式】

講義 + 実機演習

【対象者】

このワークショップは、Exchange Server 2007 またはそれ以前のバージョンの Exchange Server の利用経験者を受講対象としています。受講者は、Exchange Server のインストールと構成、受信者とメールボックスの構成、および Exchange Server クライアントのサポートの実習を行います。

【前提条件】

ネットワーク テクノロジ (DNS およびファイアウォール テクノロジを含む) の基本的な知識

Exchange Server 2007 の管理経験

Windows Server 2003 の使用経験

Windows Server 2003 での Active Directory ディレクトリ サービスの使用経験

Windows Server でのバックアップおよび復元の管理経験

Windows の管理ツールと監視ツール (Microsoft 管理コンソール、Active Directory ユーザーとコンピュータ、パフォーマンス モニタ、イベント ビューア、IIS Administrator など) の使用経験

Windows のネットワーキング ツールとトラブルシューティング ツール (ネットワーク モニタ、Telnet、nslookup など) の使用経験

次のコースを受講済みである、または同等の知識があること : 「Microsoft Exchange Server 2007 のインストールおよび管理について(#5911)」 (MS0259CV)

【コースで使用するソフトウェア/ハードウェア】

Microsoft Windows Server 2003

Microsoft Exchange Server 2007

Microsoft Virtual Server 2005

【その他】

MCP 試験との関係: 70-236: TS: Exchange Server 2007, Configuring

Microsoft University の「ワークショップ」は、講義よりも演習を重視して、早いペースで学習していく形式です。研修時間の約8割程度が演習に配分されています。

講義時間を最小限に抑えているため、前提条件を満たしていない場合、十分な学習効果が得られない場合があります。

【研修タイムテーブル】

9:30 ~ 17:30 (休憩含む)

	午前内容	午後内容
1 日目	<p>1.Exchange サーバーの監視およびトラブルシューティングについて</p> <ul style="list-style-type: none">・概要・Microsoft Operations Manager について・Exchange Server 2007 のトラブルシューティングについて・デモンストレーション : MOM による Exchange サーバーの監視 <p>2 クライアントのパフォーマンスと接続の監視およびトラブルシューティング</p> <ul style="list-style-type: none">・概要・クライアントのパフォーマンスと接続を監視するためのツール	<ul style="list-style-type: none">・MAPI クライアントをトラブルシューティングするプロセス・クライアント アクセス サーバーのクライアントをトラブルシューティングするプロセス <p>3.リソースおよびメッセージへのアクセスのトラブルシューティング</p> <ul style="list-style-type: none">・概要・パブリック フォルダ アクセスが機能するしくみ・予定表作成が機能するしくみ・クライアント アクセス サーバーの問題をトラブルシューティングするプロセス

	午前内容	午後内容
2 目 目	<p>4.メール フローの監視およびトラブルシューティング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要 ・討論：メール フローの監視用ツール ・デモンストレーション：Exchange Server 2007 のツールを使用したメッセージ転送のトラブルシューティング ・内部メール フローをトラブルシューティングするプロセス ・外部メール フローをトラブルシューティングするプロセス 	<p>5.メールボックス サーバーの監視およびトラブルシューティング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要 ・メールボックス サーバーの監視およびトラブルシューティング用のツール ・メールボックス サーバーをトラブルシューティングするプロセス ・デモンストレーション：メールボックスサーバーのパフォーマンス問題のトラブルシューティング <p>6.外部サービスと追加サービスの監視およびトラブルシューティング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要 ・討論：Exchange Server 2007 に必要な外部サービスおよび追加サービス ・Exchange Server 2007 のユニファイド メッセージングに必要な外部サービス ・MOM 2005 による外部サービスの監視 <p>7.メッセージング システムでの傾向の特定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概要 ・メッセージング システムでの傾向を特定するためのツール ・Exchange Server 2007 管理パック MOM レポート ・討論：傾向を特定および解決するために必要な情報

ランチタイム休憩、および午前午後ともに小休憩を挟みます。